

地域密着型金融への取組み状況 (平成22年4月～23年3月)

【目次】

1. 大光銀行の地域密着型金融への取組み	1
2. 取組み実績(1) ～ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化～	2
取組み実績(2) ～事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底～	3
取組み実績(3) ～地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献～	4

センス スピード スピリット
3S

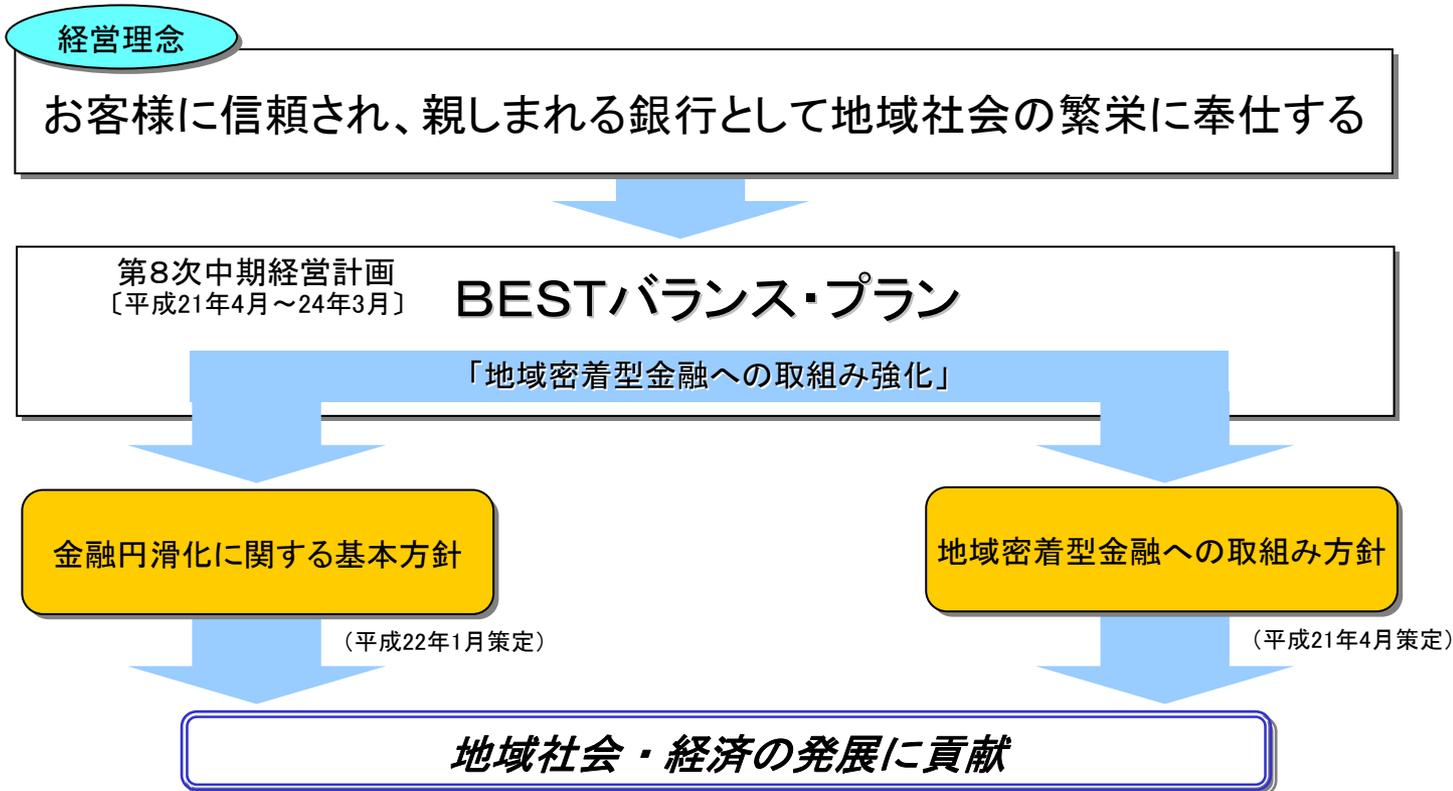
大光銀行は、第8次中期経営計画「BESTバランス・プラン」
(平成21年度～23年度)において
「敏感に」(Sensibility: センス)
「迅速に」(Speed: スピード)
「熱心に」(Spirit: スピリット)
の「3S(スリーエス)」を行動指針としています。



1. 大光銀行の地域密着型金融への取組み

当行は、「お客様に信頼され、親しまれる銀行として地域社会の繁栄に奉仕する」ことを経営理念のひとつに掲げております。この理念のもと、平成21年度よりスタートしました第8次中期経営計画において「地域密着型金融への取組み強化」を重点施策として掲げ、「地域密着型金融への取組み方針」（平成21年4月策定）に沿ってさまざまな施策を実施してまいりました。また、金融円滑化への取組みにつきましては、平成22年1月に策定しました「金融円滑化に関する基本方針」に基づき、ご相談に対し迅速かつ親身な対応に努めてまいりました。

当行は今後も、地域密着型金融への取組みを銀行の社会的責任として位置づけ、お客さまへの円滑な資金供給を通じて金融仲介機能を適切かつ積極的に発揮することで、地域社会・経済の発展に貢献してまいります。



2. 取組み実績（1）

～ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化～

創業・新事業支援

- 創業支援を一層強化するため、中小企業分野で長年の実績を持ち、専門的ノウハウを有する株式会社日本政策金融公庫国民生活事業と「業務連携・協力に関する覚書」を締結いたしました。
- 平成23年1月より創業支援の専用ローン「勇進」の取扱いを開始いたしました。
【「勇進」の取扱い実績】 6件/34百万円（23/1～23/3の2ヶ月実績）
- お取引先の海外進出支援を強化するため、金融サービス部内に専門の担当者1名を配置いたしました。また、お取引先の海外進出に関する知識・ノウハウの修得を目的に、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）新潟センターに行員1名を派遣いたしました。



経営強化支援

- 当行の全店ネットワークを活用したビジネスマッチングに取り組み、23社の企業について商談成立いたしました。
- 平成22年10月、首都圏を中心とした百貨店やスーパーマーケット等のバイヤーとの商談会であります「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」を開催いたしました。
(新潟県内金融機関との共催)



「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」

事業承継支援

- 次世代を担う後継者が経営の基本を体系的に学ぶ場として「たいこう次世代経営者・経営塾」を開催いたしました。

経営改善・事業再生支援

- 経営改善支援取組み先を114先選定し、本支店一体のもと経営改善のアドバイスを行ってまいりました。
- 22年10月より審査部の「取引先支援室」の人員を増員し（4名から5名、1名増）、事業再生への支援体制を強化いたしました。

【経営改善支援の取組み状況(平成22年度)】

経営改善支援取組み率	再生計画策定率	ランクアップ率
1.9%	67.5%	2.6%
経営改善支援取組み先	114先	
うち再生計画策定先	77先	
うちランクアップ先	3先	

※経営改善支援取組み率の算出の対象である期初債務者数（正常先を除く）は5,897先です。

2. 取組み実績（2）

～事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底～

不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の徹底

- 目利き能力の向上に向け、他業態へ若手行員を研修派遣いたしました。（小売業、医療・保健衛生へ各1名）
- 営業・融資部門の担当者を対象とした「業種別目利き研修」を計4回開催いたしました。
（①卸・小売業、②建設業、③製造業、④不動産業）
- 農業大県である新潟県の特性に鑑み農業事業分野への取組みを強化しており、農業経営に関する専門的知識を有する「農業経営アドバイザー」試験に新たに2名が合格いたしました。
この結果、「農業経営アドバイザー」は5名となりました。
（平成23年3月末現在）



農業事業分野の開拓

中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 私募債の引受けのほか、機械設備・車両等の動産を担保として活用する融資商品「たいこう動産活用ローン」の取扱いなど、中小企業への資金供給方法の多様化に取り組んでおります。
【私募債の引受け実績】 7件／5億円
（うち1件／50百万円は、環境対策に積極的な事業者のみが発行可能な「たいこう環境対策支援私募債」です。）
- 新潟県農業信用基金協会の保証付融資の活用により、農業事業者の幅広い資金ニーズにお応えしてまいりました。
【新潟県農業信用基金協会保証付融資の取扱い実績】 7件／48百万円

2. 取組み実績（3）

～地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献～

地域活性化事業への積極的な参画

- 地域企業の技術力向上や優れた研究開発成果の創出を行うため、長岡産業活性化協会や長岡技術科学大学協力会に参加しております。
- 長岡技術科学大学とビジネス・サポートサービスの「技術・知的財産評価支援サービス」に係る提携を行っております。

地域のニーズに対応した多様な商品・サービスの提供

- 日本銀行の新貸出制度「成長基盤強化を支援するための資金供給制度」の活用にあたり、平成22年9月より「医療・介護・福祉・保育」応援ファンドの取扱いを開始いたしました。
- 農業の振興と農業事業者の加工・流通・販売分野への進出（六次産業化）を支援するため、農業事業者向けローンについて9項目の金利優遇を新設いたしました。
- 接遇資格「サービス・ケア・アテンダント」資格取得者の増員および営業店への配属を進め、平成23年3月末現在96名を配属いたしました。
- 平成23年3月22日より新店舗での営業を開始しました柏崎支店は、当行6店舗目となる「新潟県福祉のまちづくり条例」の適合店舗といたしました。また、環境に配慮し、営業室などにLED照明を採用しております。
- 平成22年8月、お客さまの環境保全への取組み状況を評価する「たいこう環境格付」を新設し、その格付評価等に応じて優遇金利を適用する「たいこう環境融資エコライナー」の取扱いを開始するなど、環境問題に積極的に取り組むお客さまへの支援を強化いたしました。
- 東京証券取引所市場第一部への上場を機に接遇マナーのレベルアップを目指し、平成23年3月～4月にかけて「ポップアップ10運動」を実施いたしました。
「ポップアップ10運動」
身だしなみ・笑顔・あいさつ・返事・感謝の言葉・正確に・迅速に・丁寧に・熱心に・お客様の気持ちになっての10項目の実践状況について行員自身がチェックし、改善を図りました。



「サービス・ケア・アテンダント」の講習



「柏崎支店」新店舗